

第 12 期 決 算 公 告

令和2年6月3日

東京都文京区小日向四丁目6番15号
株式会社JTBメディアリテリング
代表取締役 社長執行役員 大谷 美文

貸 借 対 照 表

2020年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	4,567,143	流動負債	2,554,701
現金及び預金	80,531	営業未払金	716,059
営業未収金	639,128	未払金	149,514
棚卸資産	10,211	未払費用	256,838
営業前払金	1,333,894	未払法人税等	30,160
前払金	21,063	営業前受金	1,369,431
前払費用	66,252	預り金	32,136
短期貸付金	2,353,090	その他	560
未収消費税等	60,786	固定負債	148,076
その他	2,184	退職給付引当金	107,084
固定資産	993,771	役員退職慰労引当金	38,320
有形固定資産	144,803	その他	2,671
建物附属設備	29,417		
機械装置	4,232	負 債 合 計	2,702,778
器具備品	108,119	純 資 産 の 部	
リース資産	3,034	株主資本	2,858,136
無形固定資産	483,875	資本金	200,000
ソフトウェア	483,620	資本剰余金	100,000
電話加入権	254	資本準備金	100,000
投資その他の資産	365,092	利益剰余金	2,558,136
投資有価証券	29,416	利益準備金	9,180
出資金	5,000	その他利益剰余金	2,548,956
差入保証金	190,223	繰越利益剰余金	2,548,956
長期前払費用	3,796	(うち当期純利益)	(233,140)
繰延税金資産	136,655		
		純 資 産 合 計	2,858,136
資 産 合 計	5,560,915	負 債 ・ 純 資 産 合 計	5,560,915

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法を適用しております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

（リース資産以外）

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

(3) リース資産・・・・・・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金・・・・・・・・従業員退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（11年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生翌事業年度から費用処理しております。

(2) 役員退職慰労引当金・・・・・・・・役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理・・・・・・・・税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度・・・・・・・・連結納税制度を適用しております。

(3) その他・・・・・・・・貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書及び個別注記表並びに附属明細書の記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。